

2015年7月号 Vol. 44 (2015年7月1日発行)

せんしゆん



ISO9001:2008認証取得
日本医療機能評価 (Ver.6) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
西国十番 三室戸寺(宇治市)の蓮園

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

小規模多機能型居宅介護 あさつゆ



いつも寄り添う 温かさを大切に

6月オープン!

千春会の新規事業として、6月に「小規模多機能型居宅介護」を開業いたしました。

直前の見学会には、関係者の方々、近隣の方をはじめ、ご利用予定の方など多数お越しいただき、「ゆっくりできそうですね」「明るい雰囲気がいいですね」といったお声をいただきました。

小規模での良さを十分活かしつつ、いつも身近に感じていただけるよう、「あさつゆ」という存在が、皆さまの安心につながるような施設を目指してまいります。



見学会にお越しの方々

「大きな施設は馴染みにくい」「少人数で過ごしたい」などのニーズにお応えできるよう、家庭的でゆったりとした雰囲気の中で過ごしていただき、「通い」も急な「お泊り」も「訪問」も、日頃過ごす場所の延長として、気軽にご利用いただけます。

常に寄り添える、温かい雰囲気を大切にサービス提供に努めてまいります。



通い 泊り 訪問

・・・で安心

24時間365日のサービス提供

ご利用定員【登録29名】

通い

15名

泊まり

5名

訪問

「通い」のサービス利用日以外は、ご自宅へ訪問し、生活支援や身体介護などを行います。

※施設内に専属のケアマネージャーが配属されており、利用者さまの状況に応じたケアプランを作成することができます

小規模多機能型居宅介護 あさつゆ

京都府長岡京市久貝2丁目15

☎ 075-953-6301

FAX 075-953-6302

ご報告

協定調印式

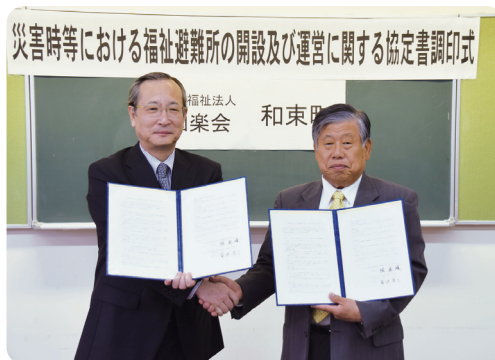
千春会グループの「社会福祉法人 和楽会」と「和束町(京都府相楽郡)」が協定締結 6月5日

「災害時等における福祉避難所の開設および運営に関する協定」を締結しました

協定締結の調印式が和束町商工会館にて執り行われ、和束町 堀 忠雄 町長と当法人の菊地理事長が協定書に署名し、取り交わしました。この協定は、社会福祉法人 和楽会が運営する「特別養護老人ホームわらく」を福祉避難所とする旨です。

福祉避難所は、高齢者や障がい者など、避難にあたり配慮を要するの方々に対する体制が整備された避難所として、行政からの開設要請により、受け入れるものです。

今後も千春会グループは、地域防災や災害時等の一助となるよう、行政とも連携をとりながら、万全の体制で地域に貢献してまいります。



調印後、握手を交わす堀 町長と菊地理事長

「痔」にお悩みの方へ！ 充実の外科・肛門外科診療

外科・肛門外科

外来担当日
受付時間

月曜 13:30～16:00
水曜 8:00～12:15
木曜 17:00～19:45

岡空 達夫 先生
インタビュー

先生は、長年、肛門科専門医院を開院し、患者さんの負担を軽減できる治療法を研究、臨床を重ねて来られました。今回は優しい笑顔の先生に、いろいろお聞きしてみました。

Q もともとは小児外科がご専門と伺いましたが

A 岡空先生 大阪大学医学部卒業後、小児外科医として研究をしていました。肛門外科医院を開院していた叔父に、教えを乞う中、だんだん肛門外科の分野にはまっていきました。

Q 今はいろいろ治療法が進んだと聞きますが

A 岡空先生 痔は小児から高齢の方まで対象となる疾患です。新しい治療法のガイドラインの作成にも参加し、痛みや長期入院など患者さんの負担や不安を軽減できる治療を行うにはどうすれば良いかを常に考えてきました。

Q 千春会病院で治療することの良さは

A 岡空先生 開業医時代は入院設備がありませんでしたので、局所麻酔での日帰り手術でしたが、千春会病院に1泊だけでも入院することで経過観察ができ、患者さんの安心感につながります。炎症性の疾患は治りにくいので、内科と連携して治療することもできます。とにかく、患者さんに安心していただく治療であることが大切です。

外科・肛門外科

岡空 達夫 先生

プロフィール

昭和48年 大阪大学医学部卒業
昭和48年 大阪大学医学部第一外科
昭和49年 兵庫医科大学病院第一外科
昭和53年 兵庫県立こども病院外科
昭和54年 兵庫医科大学第一外科
昭和60年 モナッシュ大学(オーストラリア)客席研究員
昭和63年 兵庫医科大学第一外科講師
平成 5年 岡空肛門科開設
平成27年 千春会病院

常に患者さまの負担軽減を考えて来られた柔和な笑顔の岡空先生は、美術館めぐり、音楽鑑賞、推理小説の読書など多彩な趣味をお持ちのアクティブドクターです。



お尻の病気あれこれ(1) — 肛門三大疾患 —

肛門の病気を俗に「痔」と言って一つの病気のように言いますが、実は肛門三大疾患といって、大きく分けて3種類の病気があり、それぞれ別の原因で起きる全く違った病気です。最も多いのがいわゆる「いぼじ」といわれる「痔核」です。肛門は多数の血管(静脈)で囲まれており、クッションの役割を果たしていますが、うっ血を起こすことで膨らみ、出血や脱出(脱肛)、痛みなどを起こすようになります。急性、慢性とあり、いろいろな症状を起こすことなど、症状や進行度によって治療法も様々で、的確に判断する必要があります。最近では切らずに治す治療法も発展してきました。

次に多いのが「きれじ」と呼ばれる「裂肛」という病気です。便通の異常(便秘や下痢の繰り返し)によって肛門内の皮膚(肛門上皮)が裂けるもので、女性に多く、大半の方は便通を整えて、的確な薬剤を使用すれば治る病気です。

三番目の痔の病気が「痔瘻」といわれる病気です。肛門の中には肛門小窩(陰窩)という窪みがあり、そこに便が入り込むと細菌の感染により化膿を起こし、これを肛門周囲膿瘍(のうよう)といいます。この膿瘍が完治せずに炎症が残ってしまうと、肛門の中と外に管(痔管)ができる痔瘻になる場合があります。管をなくす手術が必要になります。その他、直腸が裏返って肛門から脱出する直腸脱や、臀部の皮膚が化膿していく膿皮症といわれる病気などもあります。

いずれも今では、かなり痛みを軽減できる手術もありますので、気になる症状があれば、お気軽に相談して下さい。次回は治療法についてお話します。

より良質を目指し、多職種が日々の研鑽を学会発表

千春会では、さらなる質の向上につなげるため、各部門の職員が様々な学会で発表しています。学会に発表することが目的ではなく、常に研鑽に励むことで、幅広い視野と目的意識を持った業務を心がけるようにしています。

今後も日々の取り組みの中で生じた発見や疑問を表出、検討、考察することで、より良質なサービス提供につなげるべく、尽力してまいります。



第50回 京都病院学会 千春会より 18演題発表

6月14日(日)

今年も多数の職員が、日頃の取り組みを発表いたしました。

病院からは、医師部門はじめ、看護、臨床検査、放射線、臨床工学、リハビリテーション、栄養管理、事務部門で発表。介護部からは介護地域連携部門での発表となりました。

発表にあたり、数回にわたる予演会を行い、それぞれの部署で発表内容の精査に努めました。再演しながら、精度を高め、当日は自信を持って臨みました。

今後も、良質な医療、看護、介護を目指し、挑戦していきます。



各部門で堂々発表



理事長、会長はじめ、午前発表者とサポーターの皆さん

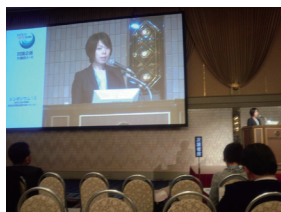
第30回 日本静脈経腸栄養学会 学術集会 糸井真一副院長、谷中臨床管理栄養師が発表

「在宅栄養に関するシンポジウム」にて、「在宅栄養管理」の成果について発表。当院では、今後ますます、重要となる在宅での栄養管理に2008年から取り組んでいます。

医師、看護師、介護支援専門員、介護スタッフなど医療と介護の連携はもちろん、患者さま・ご家族さまの生活環境も含め、ニーズに合わせた継続的支援の一つとして、ご自宅に伺っての「訪問栄養指導」に積極的に取り組んでおります。



発表中の糸井副院長



大スクリーンに映し出される谷中主任

リハビリ科では様々な学会で積極的に発表しており、先輩職員の発表が、後輩職員の大きな刺激となり、質を高めるためのモチベーション向上にもつながっています。

日々のリハビリを行う中で、

転倒予防や個別訓練の成果などを実証的に考えることも大切です。病院、施設、在宅でのリハビリでトータルな支援につなげてまいります。



学会会場にて山下主任(作業療法士)と河越理学療法士

リハビリ科・ケア合同研究大会 長崎 2014

- 第25回 全国介護老人保健施設大会 岩手
- 第56回 全日本病院学会 in福岡 でも発表しました

介護複合施設 今里

京都府長岡京市
今里庄ノ淵 32



4月にフルオープンした「介護複合施設 今里」をご紹介します。こちらは、グループホームとデイサービス(認知症対応型・通常型)を併設しています。

毎日、「生きがい」を持って過ごしていただけるよう、「したいこと」「できること」…そんなお気持ちが引き出せるよう、お一人おひとりの「想い」に寄り添ったサービスを提供いたします。

グループホーム 小春 (定員9名 × 2単位)

4F

5F

環境を変えず

つながりを大切に

生きがいをもって

ご入居されても、ご自宅と変わらない生活を営んでいただけるよう、これまでの日常生活での「つながり」を大切にいたします。また、住み慣れた地域との関わりも継続していただけるよう、地域交流など積極的に参加できる環境づくりに努めます。



ラウンジ

認知症
対応型

デイサービスセンター 羽根車

(定員24名)
12名×2単位

3F

認知症進行予防
プログラム

外出プログラム

日常へのアプローチ

サービス提供時間 ①10時30分～16時30分
②10時30分～17時30分

日曜・祝日 営業

認知症対応型プログラムや外出プログラムなどを通じて、様々なことに興味を向けていただけるよう努めます。デイサービスのための関わりではなく、定期的な家庭訪問など、ご自宅での日常を含めてアプローチしていきます。日曜、祝日も営業しますのでご家族の外出や介護負担の軽減にもご利用下さい。



グループホーム居室

通常型

デイサービスセンター 今里

(定員35名)

2F

多彩な活動プログラム

プログラム選択

地域ボランティア

サービス提供時間 9時30分～16時30分

楽しみながら通っていただけるよう、利用者さまの自主性を大切に、様々なメニューを用意いたしました。介護予防に特化した運動プログラムなど、きめ細やかなサービスを提要いたします。



リビング(2F)

介護複合施設 今里

☎(075)959-3350 FAX(075)951-5211





1 歳時記

研修講師として千春会より 矢崎マネージャー、田中マネージャーが講演

宇治市福祉サービス公社より依頼 宇治市介護支援専門員向け研修 宇治市生涯学習センター 5月28日

「平成27年度宇治市福祉人材研修事業」の一環として、市内事業所の介護支援専門員を対象にした研修が開催され、一般財団法人宇治市福祉サービス公社から、千春会に講師依頼がありました。法人より、矢崎マネージャー（訪問介護看護）、田中マネージャー（管理部）が「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業」「小規模多機能型居宅介護事業」をテーマに、概要やサービス内容、有効な活用方法など、サービスを利用される方の事例も交えて講演いたしました。千春会では新しいサービスといわれる「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業を、「訪問介護センター開田」「訪問介護センター上植野」として、また、



講演中の矢崎マネージャー



講演中の田中マネージャー

「小規模多機能型居宅介護」事業は、6月に開設された「あさつゆ」にて運営しています。

両マネージャーは、スライドを使って、参加されたケアマネージャーの方々に事業内容をわかりやすく講演いたしました。

千春会も運営している、これらの事業について、理解を深めていただけるよう、このような機会を大切にしていきたいと思います。

2 歳時記

ワクワク・ドキドキの職場体験 **チャレンジ神川** 京都市立神川中学校

今年は男子生徒5名を、看護部、リハビリ科、放射線科、介護部で受け入れ、子ども達は「貴重な体験ができた！」と大喜びでした。これからも、子どもたちにとって有意義な体験になるよう、協力してまいります。



★床ずれができないよう体勢を考えたりして驚いた。退院される方を見送ったが、笑顔がとても良かったです。

★CTの操作をさせてもらったり、レントゲンを見たり貴重な体験でした。リハビリ科では、患者さんのためのスプーンや靴下が履けるような仕掛けなどの工夫に驚きました。



看護部 リハビリ科 放射線科 介護部

★話をしたら、患者さんが笑ってくれた。自分たちの血管を探したが見当たらず焦りました。看護師さんの働く姿を見て、いいなと思いました。

★エコーで自分の肝臓を見せてもらいました。リハビリは歩く、立つだけではないこと、3つの資格、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士があることを知りました。

★おじいさんおばあさんとパズルをしたり、棒体操をしたことが楽しかったです。目を見てしっかり話を聴くなど、お年寄りとのコミュニケーションについて学ぶことができました。



編集後記

今号表紙は、西国十番所「蓮の寺」として名高い三室戸寺。約1200年前、光仁天皇が宮中で毎夜差し込む金色の霊光を見て、源を探させたところ、千手観世音菩薩が出現され、尊像を本尊として御室戸寺と称されたのが始まりとされます。また、寺には三頭の龍の彫刻があり、三頭見つければ昇運がつくとともに、千春会では、3月から次々「保育・高齢複合施設友岡」「介護複合施設今里」

「小規模多機能型居宅介護あさつゆ」と3か所の新規事業所がオープンしました。充実した内部、光あふれる明るい新規施設は、法人職員の粘り強い、地道な努力の結晶です。

それはまるで、泥中に耐えて開く、清浄なる蓮にも似て…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります（インフォームドコンセント）。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります（セカンドオピニオン）。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615